



松中だより

校訓: 自主・自律・自学

学校だより 第6号

千葉市立松ヶ丘中学校

令和3年9月30日(木)

困っている人に手をさしのべる人になって欲しい

校長 伊藤 芳仁

コロナ禍による緊急事態宣言、学校行事の自粛、延期と波乱の令和3年度前期が10月7日(木)をもって終了します。そして、10月8日(金)から5日間の「秋休み」が始まります。

振り返ると、3年生の素晴らしいリーダーシップのもとに、2年生・1年生が大きく成長できた前期の学校生活でした。

夏休みあけの8月31日、防災訓練を行いました。担当の先生の「いざというときに冷静で落ち着いた行動をとるためにも、防災訓練はとても大切なことだ。」という言葉のように、何のために訓練をするのかをよく理解した訓練ができました。

本校も令和元年には台風15号ではテニスコート脇の門扉が倒れたり、バスケットゴールが十メートル程飛ばされる被害を受けました。幸い人的被害はありませんでしたが、今年も大型の台風が関東に接近する季節になっています。このような時、学校でも物品が飛ばされないよう対策をとりますが、子どもたちには防災意識を持ち、それぞれのご家庭や地域社会でも防災対策のお手伝いができるよう心掛けさせていきたいと思えます。

また、願わくは新生徒会の活動でも今後、災害が起きた地域の方々に対し、募金など何か協力できないかということを考えていただくと良いと思っています。「人の命の大切さ・苦しんでいる人へのあたたかい支援」など大切なことを子どもたちには学び実践してもらいたいと思えます。

子どもたちの人生の中で「何かをしてくれるのを待つ」のではなく、「何かをしてあげられる」人間になって欲しいと考えています。

さて、前期の最終日には「通知表」が渡されます。「通知表」は、前期の学校生活の様子を保護者の方に知らせるために発行するものですが、子どもたち自身にも努力出来たことや後期の課題などを確認して、明日からの生活を見直す機会にして欲しいと思えます。

第三話 土気往還の約25km名所巡りの旅

その1 登戸浦から亥鼻城跡まで

文責 伊藤 芳仁

土気往還は登戸浦と土気、九十九里を結び、江戸築地に荷揚げを持ち、年貢米や海産物を房総半島から江戸に海上輸送する拠点となった。土気往還は九十九里方面から運ばれた物資を江戸へと運ぶ重要な道であった。登戸浦は浮世絵師の葛飾北斎の『富嶽三十六景』の「登戸浦」でも描かれている。

登戸を起点とした土気往還は現在の千葉そごう前から中央公園、広小路(国道14号・51号・旧126号線の起)を右折し、千葉市美術館まえを通り、都川に架かる「大和橋」辿り着く。大和橋と登戸浦は都川で結ばれ「千葉の湊」としての役割を果たしていたと考えられている。

ここから先は安房方面に向かう房総往還との分岐「お茶の水」(現、千葉市郷土博物館の下)がある。ここは源頼朝に、千葉常胤が水を汲んでお茶を供したことからという説や徳川家康が東金に鷹狩りに行く際のどを潤したともいわれている。

この台地の上にあるのが亥鼻城跡である。この城跡は、平安時代に千葉氏初代当主である千葉常重が現在の緑区にある大椎城から拠点を移し館を構えた場所である。



現在の登戸交差点
(正面は登渡神社)



現在の大和橋



お茶の水



亥鼻城跡を望む
(千葉市郷土博物)

【10月の予定】

月	火	水	木	金	土	日
				1 生徒会役員選挙 ⑤⑥	2	3
4	5 給食終了	6 お弁当の日	7 前期終了式	8 秋季休業 ～12(火)	9	10
11	12 秋季休業終了	13 後期始業式	14 給食開始	15	16	17
18	19 市教研 部活動休養日	20 視写の日	21 視写の日	22	23	24
25 生徒集会	26 職員会議	27 3年中間テスト 視写の日	28 第二回 進路説明会 視写の日	29 部活動カット 3年 第三回実力テスト 2年実力テスト	30 授業参観	31

【11月のおもな行事予定】

- | | |
|-----------------------|------------------|
| 9日(火) PTA定例会 | 25日(木) 職員会議 |
| 11日(月) 3年進路面談 ～18日 | 26日(金) 1・2年中間テスト |
| 16日(火) 市教研・部活動休養日～25日 | |
| 19日(金) テスト7日前部活中止期間 | |

お知らせ

新型コロナウイルス感染症対策へのご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。新型コロナウイルスの新規感染者数が減少傾向にありますが、市中や家庭内で感染するケースもまだ多くみられております。今後も継続してご家族全員での基本的な感染症対策へのご協力をお願いします。

「減少傾向にあるからこそ徹底しよう！ご家族全員による基本的な感染症対策」

- 1 毎日ご家族全員の健康観察を行い、発熱や風邪の症状等がある場合は自宅で休養してください。
 - 2 石けん等での丁寧な手洗いを心がけてください。
 - 3 咳エチケットを徹底し室内でも家族以外の人と交流する際は、マスクの着用をお願いします
 - 4 3密「密閉・密集・密接」を回避し、外出はできる限り避けるなど慎重に行動してください。
 - 5 抵抗力を高めるよう十分な睡眠、適度な運動とバランスのとれた食事をお願いします。
 - 6 コロナウイルス感染症で、いじめ、差別発言等で悩んでいる時などは学校にご相談ください。
 - 7 感染症の罹患者や濃厚接触者に対しての偏見、差別がないように十分な配慮をお願いします。
- ※ 上記の内容は、今後の感染状況等により変更となる場合があります。